

学科名	建築設計科
コース名	
授業科目	建築計画 3
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	岩田 明士
実務経験	有
実務経験職種	建築設計
授業概要	建築物をつくり上げる過程には様々な分野が関わっている。なかでも建築計画は設計者がはじめに基本計画を立てる上で中心になる分野である。ビルディングタイプ(建物用途)ごとに歴史の変遷を踏まえて、現在さらにこれから求められる建築を理解し、ゾーニングや機能、基準となる数値などを学び、設計に活かせる力を習得することを目的とする。
到達目標	A. 建築計画は歴史的な変遷のうえに成り立ち、これからの新しい建築を模索していく科目であることを認識している B. 建築計画はビルディングタイプごとのゾーニングや機能が重要だと認識している C. 建築計画はビルディングタイプごとの基準が重要だと認識している
授業方法	病院、高齢者施設などの医療施設・福祉施設、オフィスや店舗などの商業施設等について理解する。原則として教科書に沿って講義を進め、ポイントを理解するためVTRなどを有効的に使用する。
成績評価方法	学期末に行う定期試験、授業中に実施する小テスト、研究課題のレポート等で評価する
履修上の注意	テキストと配布資料をよく理解し、予習・復習を行うこと なお、確認テストは欠席・未提出となると不合格になるため注意が必要
教科書・教材	初学者の建築講座 建築計画／市ヶ谷出版社 配布資料

授業計画

第1回	計画と設計
第2回	計画と構造 1
第3回	計画と構造 2
第4回	計画と設備
第5回	計画と法規
第6回	駐車場
第7回	宿泊施設
第8回	事務所ビル
第9回	百貨店・スーパー
第10回	劇場・音楽ホール
第11回	高齢者施設
第12回	病院
第13回	外部空間の設計1
第14回	外部空間の設計2
第15回	その他の建築
第16回	期末試験